※令和４年度以降入学生用

学校番号	T1202

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	大阪の歴史	単位数	１単位	年次	2～4年次
使用教科書	特になし						
副教材等	自作教材・プリント						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

各時代の日本全体の歴史にも大まかにふれながら、大阪という地域がその中でどのような役割を果たしたのかを考える授業です。新聞資料や地図資料、ICT 端末を活用し、身近な地域の歴史を学びつつ、大阪の魅力を再発見しましょう。

２　学習の到達目標

大阪という街の歴史や文化を理解し、大阪に関する史料等を調べてまとめ考察し、大阪の歴史的価値を表現する。自分の住む地域社会の魅力を再発見することにより、歴史に対して主体的な学びを深めようとする姿勢をもつ。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自分の住む地域社会の歴史的・文化的な特徴についての知識を定着させるとともに、資料活用をおこなうための技能の定着を図る。	各時代の日本全体の歴史と、大阪という地域の役割について史料等を調べてまとめ、考察し、大阪の歴史的価値を自らの言葉で表現する。	歴史的な事象や地理的特徴を理解しつつ、自分の住む地域社会の魅力を再発見することにより、歴史を主体的に学び、郷土愛を育もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
半期科目	大阪地域の原始社会	・海水面の上昇と大阪の地形の成立 ・原始社会における人々のくらし	a:大阪の自然環境成立の背景に、地球規模の海水面上昇が存在したことを理解し、資料等の数値データからそれを読み取ることができる。 b:自然環境の成立とともに変化した人々のくらしについて、考古学的資料を整理しつつ必要な情報を選択・活用し、簡潔に表現することができる。 c:原始社会の大阪を学ぶことで魅力を再発見することにより、郷土愛を育もうとしている。	小テスト 定期考査	授業内課題	授業内観察 ポートフォリオ
	大阪地域の古代社会	・大阪の古墳群と特徴 ・古墳時代から律令社にかけての大阪の歴史的地位	a:現在も残る大阪の古墳群について、その特徴と歴史的価値を理解している。 b:古墳時代の史跡と律令社会における大阪の歴史的状況を示した資料から、その歴史的地位の変化を見つけ出し、整理・表現することができている。 c:大阪の歴史的地位とその重要性を学ぶことから魅力を再発見することにより、郷土愛を育もうとしている。	小テスト 定期考査	授業内課題	授業内観察 ポートフォリオ
	大阪の中世・近世社会	・武士団の大阪における活躍 ・大阪の中世都市 ・大阪の経済的役割	a:中世の大阪における武士団の特徴と、経済的影響を大阪が全国にどのように与えることができたのかについて、その歴史的背景を踏まえて理解できている。 b:大阪の経済的進展の背景とその社会的影響について、貨幣経済の進展と為替の発達に関する歴史的資料をもとに整理し、通史的に把握・表現することができて	小テスト 定期考査	授業内課題	授業内観察 ポートフォリオ

※令和４年度以降入学生用

			いる。 c:中・近世の大阪における歴史的特徴を整理することから魅力を再発見することにより、郷土愛を育もうとしている。			
	大阪の近代社会	・幕末の大阪 ・大阪と明治時代 ・戦前期の大阪	a:近代の大阪における地域的特徴について、その歴史的背景を踏まえて理解できている。 b:産業都市としての大阪の発展とその役割について、諸資料に親しみ必要な情報を整理するとともに、自身の言葉で表現することができている。 c:近代の大阪における歴史的特徴を整理することから魅力を再発見することにより、郷土愛を育もうとしている。	小テスト 定期考査	授業内課題	授業内観察 ポートフォリオ
	現代の大阪	・戦後の大阪と復興 ・産業都市大阪と公害 ・大阪と将来の発展	a:大阪の戦後復興と工業発展に伴う都市問題について、その歴史的背景を踏まえて理解することができている。 b:大阪の抱える課題について、歴史的特徴やその役割を整理しつつ具体的な解決策を提案することができている。 c:現代の大阪における歴史的特徴を整理することから魅力を再発見することにより、郷土愛を育もうとしている。	小テスト 定期考査	授業内課題	授業内観察 ポートフォリオ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度